



Contents

- P2** 東広島キャンパス 大学祭開催
P3 呉キャンパス 大学祭開催
P4 クローバープログラムを実施〈大学教育・学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）〉／金曜ゆめ倶楽部「干し柿教室」を開催／学長表彰／看護学科「国際看護（海外研修）」
P5 感性デザイン学科の学生作品展を開催!!／ケイタイ端末でロボットを遠隔操作／学生広報スタッフが誕生／『リサイクルアート：上海万博の中国国家館』の模型制作に挑戦
P6-7 広国大 INFORMATION
P8 CAMPUS 掲示板

常翔学園

HiU
広島国際大学
Hiroshima International Univ.

◆建学の精神

世のため、人のため、地域のために「理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成」を行いたい。時代と地域が求める真のフィールド・スペシャリストを育成する使命と情熱。

◆本学の目的

広島国際大学は、時代の要請に基づき、深く専門の学術とその応用を教育研究し、深い教養と豊かな人間性を備えた健全な有為の人材を育成し、もって国際社会の発展と学術・文化の向上に貢献することを目的とする。

◆教育の理念

本学における教育は、豊かな人間性と命の尊厳を基本とする。この理念に基づき、新しい時代が求める専門的な知識と技術の習得を進めるとともに、健康、医療、福祉、そして生活の分野において必要とされる環境、工学、情報の各領域で活躍しうる職業人を養成する。もって、地域社会と国際社会に貢献し、人類への奉仕に寄与する。

東広島キャンパス

Higashihiroshima
Campus

東広島キャンパスでは、10月23日(土)・24(日)に、第12回を迎えた大学祭～和深(なごみ)～を開催しました。今年は、元サスケのメンバーで現在ソロ活動を行っている北清水雄太さんを招いてのライブや、その場で作って食べられる全長40mのロング巻き寿司をはじめ、課外活動団体およびゼミグループ等による発表や模擬店・フリーマーケット、大学祭実行委員会による趣向を凝らした各種イベントなどに、大学周辺地域をはじめ遠方からも多数ご来場いただくとともに、各方面からご支援を賜り、大いに盛り上がりました。

また、24日(日)には、大学祭特別企画として、市民交流音楽祭を開催しました。第1部では、海援隊をお招きし、懐かしい琴線に触れる名曲や武田鉄矢さんのトークに、会場は感動あり笑いありで盛り上がりました。第2部では、本学の吹奏楽部が2曲、続いて弦楽アンサンブル部と呉弦楽合奏団との合同で3曲の演奏があり、その後、全国大会で金賞を受賞するなど優秀な実績を誇る中黒瀬小学校マーチングバンドクラブや黒瀬中学校吹奏楽部によるハイレベルな演奏が行われ、会場からは盛大な拍手が送られ、今年も感動的な音楽祭となりました。



感謝!感謝!
大盛況!!

広島国際大学 大学祭 ～和深(なごみ)～





10/23[±]・24^日

テーマ 「十二渡色(じゅうにといろ)」

10/30[±]・31^日

テーマ 「2010～REVERSIBLE～(ツートーンリバーシブル)」



呉キャンパスでは、10月30日(土)・31(日)に、第9回大学祭 ～和深(なごみ)～を開催しました。

30日(土)には、オープニングで毎年好評のもちまき(中身はお菓子)を行い、来場者は大きな袋を持参し、必死の形相でおもちを掴んでいました。男子学生が筋力を自慢しあう「筋肉番付」、本学のNo.1美男美女を決定する「やまとなでし娘・なでし男」等のイベントが続き、1日目のフィナーレは呉ダンス部によるLIVEが行われ、大いに盛り上がりました。

31日(日)には、「歌ってなりきれMUSING」と題し、今話題のNKB48(N=看護)がステージ上でダンスを披露しました。イントロが流れ出した瞬間、来場者の眼差しはステージに釘付けとなり、盛大な拍手と共に会場は一体感につつまれていました。また、特別ゲスト「EDDY」のLIVEが行われ、プロミュージシャンの演奏の迫力を実感しました。

最終日の企画として、毎年恒例の大抽選会が行われ、たくさんの景品が用意され、豪華商品は見事、近隣の住民の方が手にされました。

両日ともステージ以外では、裏千家茶道部・上田宗箇流茶道部によるお茶会、写真部による写真展示会などの催しがあり、参加者は堪能されていました。



呉キャンパス Kure Campus

クローバープログラムを実施 〈大学教育・学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）〉

「レンズが見つめた命の現場 ～もうひとつのスーダン～」

2010年10月15日(金) 18:30～21:30

写真家の内藤順司氏をお招きし、「レンズが見つめた命の現場～もうひとつのスーダン～」と題した講演会が、呉キャンパスで開催されました。当日は、学内外の方、約80名が参加されました。

講演では、スーダンで医療活動を行う日本人医師、川原尚行氏の活動を通して、命の大切さ、医療・福祉の仕事に携わる意味について考え、今我々に何ができるのかなど写真を映し出しながら参加者に力強く訴えられました。最後には、写真の映像とともに、さだまささんが歌う「風に立つライオン」が流され、感動的な余韻を残し終了となりました。



「笑いをシェア 英語落語 - 笑笑(らふらふ) 亭寄席」

2010年10月30日(土) 13:00～15:00

関西の英語教育界で、英語力を楽しく養成する講座として注目を集めている英語落語。笑いを通して、地域住民との交流を深めるため、「笑いをシェア 英語落語 - 笑笑(らふらふ) 亭寄席」を呉キャンパスで開催しました。参加者延べ80名は真剣な眼差しで聴講し、会場は終始、笑いの渦にまつまれました。



金曜ゆめ倶楽部で「干し柿教室」を開催



昨年に引き続き、10月9日(土)、東広島キャンパスの大学構内学生寮北側の西条柿「柿園」にて、NPO 法人七塚原自然体験活動研究センター理事長の西村清巳先生を講師にお招きして、おいしい干し柿作りを体験できる「干し柿教室」を開催しました。

当日は、天候があいにくの雨にもかかわらず、学生・教職員を合わせて17名が参加し、皮を剥いて、紐に吊るし、熱湯に浸す工程を学生・教職員とでコミュニケーションを取りながら行い、りっぱな干し柿が出来上がりました。今年の柿の実は小粒ではありましたが、2週間くらいで甘くて美味しい干し柿をいただくことが出来ました。



学長表彰

受賞	受賞者	表彰理由
課外活動賞	硬式庭球部	平成21年度広島県学生庭球王座女子1部において準優勝したため
	バドミントン部	第39回広島県学生バドミントン大会女子ダブルスにおいて3位に入賞したため
	弓道部	第22回全国大学弓道選抜大会(女子団体戦)に出場したため
	柔道部	第56回中国四国学生柔道優勝大会(男子団体戦)1部において3位に入賞したため 第59回全日本学生柔道優勝大会(男子団体戦)に出場したため
	弓道部	第36回広島県学生弓道連盟男女リーグ戦女子団体において3位に入賞したため
	硬式庭球部 栗原 和也 【R科 1年次】	平成22年度広島県学生庭球選手権男子ダブルスにおいて3位に入賞したため
	柔道部 武田賢太郎 【S科 4年次】	平成22年度中国四国学生柔道体重別選手権大会(男子29回)100kg級において優勝したため
	柔道部 鈴木 将太 【S科 4年次】	平成22年度全日本学生柔道体重別選手権大会(男子29回)100kg級に出場したため 平成22年度中国四国学生柔道体重別選手権大会(男子29回)100kg超級において2位に入賞したため
	山崎由太郎 【Y科 4年次】	平成22年度全日本学生柔道体重別選手権大会(男子29回)100kg超級に出場したため 第63回全日本アマチュア名人戦全国大会において優勝したため

看護学科「国際看護(海外研修)」がオーストラリアの地元新聞に掲載されました!

看護学科2年次(9名)と3年次(2名)の計11名が、2010年9月4日(土)から9月19日(日)の期間、オーストラリアにあるモナッシュ大学で海外研修を行いました。

この海外研修は、海外の看護・保健・医療事情を現地での講義と体験学習から学び、文化的、社会的背景を踏まえて理解することを目的としており、毎年開催されています。

研修中は、一人ひとりホームステイ先に滞在し、オーストラリアの文化や社会について、たくさん学ぶことができ、とても有意義な海外研修となりました。

また、アボリジニー(原住民)の健康について学ぶため、モナッシュ大学のGippslandキャンパスを訪問した際に、本学の海外研修の内容が地元メルボルンの新聞に写真入りで紹介されました!!



感性デザイン学科の**学生作品展**を開催!!

2010年8月31日より6日間、広島市内の「galleryG」において、感性デザイン学科・学生作品展「Sprout」が開催されました。この展示会は、感性デザイン学科の学生が主体となり、デザイン系授業での作品やこの展示会のために自主制作した作品など合わせて約100点を展示し、100人以上の来訪者を迎えることができました。事前に学生から実行委員を募り、組織的に会場の運営にあたりました。また、自らの作品を来訪者に直接説明したり、多くの助言をいただくなど周囲の方々に支えられ、貴重な体験をする良い機会となりました。

学生作品展実行副委員長 感性デザイン学科3年 山下千成美



ケイタイ端末でロボットを遠隔操作

～スマートフォン活用セミナーを開催～

今後の携帯端末の主流になると予想されている高機能なスマートフォンを用いてロボットの遠隔操作をする「スマートフォン活用セミナー」が9月16日(木)、呉キャンパスで開催されました。

セミナーは、スマートフォンや使用しているAndroidソフトについての講義や演習を、株式会社NTTドコモや株式会社ナノコネクの担当者から受けた後、実際に参加者各自に与えられたスマートフォンにプログラムを書き入れ、そのスマートフォンで二足歩行ロボットを操作しました。

参加者は本学学生、教職員、学外者あわせて20名で、最後は全員が各自のロボットの動きを楽しむことができました。



学生広報スタッフが誕生しました!!

本学の各種イベントやサークル活動などから学生目線の生の声や情報を収集して、学内外に向けて情報発信をする学生広報スタッフ(19名)が誕生しました。

8月3日(火)に第1回定例ミーティングを開催し、スタッフの自己紹介を行った後、今後の活動内容について意見交換をしました。なお、学生広報スタッフのリーダー兼呉キャンパスのリーダーが五十嵐俊紀さん(機械ロボティクス学科3年)、東広島キャンパスのリーダーが藤原ゆかさん(医療福祉学科4年)に決まりました。

当日は、下久保聖司氏(中国新聞社 東広島支局長)を講師にお招きして、新聞の書き方や情報収集のためには人とコミュニケーションをとることが大切になること、また、大学生活や大学での取り組みはおもしろいことが多く色々なことに興味を持ってもらいたいことなどについてお話をいただきました。

参加した学生広報スタッフのメンバーも活発に質疑をして、新聞記者の心得を勉強しました。

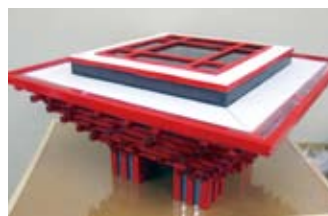
今後は、取材した内容について、大学のホームページに掲載できるよう検討しています。みなさんの取り組んでいることやイベント等の情報がありましたら、学長室企画課(東広島キャンパス1号館7階 Tel: 0823-70-4922)までお知らせください。また、取材にお伺いした際には、ぜひ、ご協力をお願いします。



『リサイクルアート:上海万博の中国 国家館』の模型制作に挑戦しました。

『エコのコエ』は広島県内10大学の環境ネットワーク活動のために、住環境デザイン学科の学生を中心に発足した広島大環境サークルです。過去3年連続で、近隣の三坂地小学校5年生の子供達と一緒に環境活動を行いました。今年、『リサイクルアート:上海万博(10月末まで開催)の中国国家館』の模型制作に挑戦しました。制作メンバーは7名(内、中国留学生5名:発案者)です。

材料は、牛乳パック(呉キャンパスの教職員、学生から約千箱分を収集)を主体として、弁当ケース、爪楊枝などを利用し、補強には9×9mm角材やアクリル樹脂版を使用しました。模型設計時点の6月頃は、ウェブサイトでも予想模型の写真程度しか入手できなかったのが、万博開催後は競って実物写真が多数アップロードされ、「世界で最も実物に近い」模型ができたと自負しています。実物は高さ70m、上部の最大幅138mの巨大なもので、模型は縮尺1/300としました。この模型は、東広島・呉の両キャンパスの大学祭で展示され、多くの来場者から好評を博していました。



未来は今から

～学生達に芽生えたものとは?～

広島国際大学建築学科 講師 谷村 仰仕



第3回国際学生サステナブル建築デザインコンペ(ICSAD2010)のイベントが9月28日・29日の二日間にわたって上海万博の会場内にある国連館にて開催されました。一時審査を通過したオーストリア、スウェーデン、中国、韓国、フィリピン、日本の学生グループ計12組が一堂に会し、公開審査会、作品展示、特別講義、グループディスカッションなど充実したプログラムをこなしました。本学からは、大学院1年生の百田圭廣さんをリーダーに、建築学科3年の古岡佑樹さん、住環境デザイン学科3年の松田佳奈さんと結成されたチーム scale HIU が一次審査を通過し、公開審査の舞台に立つ幸運に恵まれました。審査の結果、残念ながらメダルは逃したものの、ファイナル入賞という栄誉を賜ることができました。

栄誉以上に得たモノがあります。大人びたヨーロッパの学生達との交流は、アジアの学生達に積極性をもたらしました。隣国の学生達とのフレンドリーな対話は、日本の学生達に国際意識を芽生えさせました。百聞は一見にしかず。日本にはなかなか得難い貴重な経験をした学生達が、どのように自らの可能性を开花していくのか、これからが楽しみです。



禁煙推進・マナー向上キャンペーン実施

5月に引き続き、11月を「禁煙推進・マナー向上強化月間」に指定しています。禁煙推進・マナー向上の啓蒙活動を、東広島キャンパスでは11月4日から11月26日、呉キャンパスでは11月4日から19日の日程で実施しています。

啓蒙活動中は、学生・教職員が協力してキャンパス内の巡回清掃や館内放送等を行い、健康で秩序のあるキャンパスライフならびにクリーンなキャンパスを実現するため、煙草やゴミのポイ捨てをしないよう呼びかけ、さらには、指定場所での喫煙、禁煙についても喫煙者に呼びかけています。

これを機に、日頃のマナーや禁煙について、見つめてみてはいかがでしょうか? みんなで気持ちの良い構内環境を作りましょう!

国際ボランティア活動のお礼

常翔学園は、2012年に創立90周年を迎えますが、その記念事業の一環として一昨年度から国際ボランティア活動に取り組んでいます。今年も引き続き、恵まれない国の子供たちに支援の手をさしのべたく、大学祭でボランティアポストを設置しました。

お蔭をもちまして、多くの方から善意を寄せいただき支援物品が集まりました。ここに感謝の意を表し、お礼にかえさせていただきます。また、来年度も同様の国際ボランティア活動を実施していく予定ですので、みなさまの温かいご支援をお待ちしております。



2010年度保健医療学部スポーツ大会を開催しました!

10月16日(土)、保健医療学部内の交流を目的に「保健医療学部スポーツ大会」を体育館およびグラウンドにて開催し、学生353人、教職員20人が参加しました。

開催にあたり、学部長より挨拶があり、各学科より4チームずつ出場し、ソフトバレーボール12チーム、ソフトボール12チームによるトーナメント方式で優勝を争いました。優勝・準優勝チームには、トロフィーと賞状、賞品が手渡されました。



2010年度SSPプログラム中間報告会を開催

10月14日(木)、「2010年度SSPプログラム中間報告会」を開催しました。両キャンパスあわせて7団体が、それぞれの活動報告を行いました。各プロジェクトの活動も順調に進んでおり、最終報告会に向け、熱心な取り組みの成果が期待されます。

【東広島キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
SST教室～軽度発達障害児への支援プロジェクト!	心理科学研究科 実践臨床心理学専攻 宮本 豊壽	200,000円
広国ピンクリボンプロジェクト	医療福祉学部 医療福祉学科 反田 愛子	380,000円
WORK・WITH	医療福祉学部 医療福祉学科 瀧安 雄太	200,000円
チャレンジ!高齢者の底力開発	医療福祉学部 医療福祉学科 松村 洋充	349,000円
多世代交流ツールとなる認知知能ゲームの制作	心理科学部 コミュニケーション学科 畠田 歩美	264,420円
映画でアピール!安浦観光	心理科学部 感性デザイン学科 川光 寛子	400,000円

【呉キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
地域で育つ学生の教育力	看護学部 看護学科 鳴滝 真萌	380,000円

西条酒まつりで学生が大活躍!!

東広島市西条で10月9日(土)・10日(日)に開催された「酒まつり」に、ボランティア部・まちづくり研究会の部員約60人が参加しました。

酒まつりの事前準備や様々な打ち合わせに5月から参加していたボランティア部とまちづくり研究会は、総合案内やゴミステーションでの分別指導に加え、パルーンアートなどを行い、子どもたちの居場所を創出するなど大活躍しました。

ボランティア部とまちづくり研究会は、企画会議や運営補助などを振り返り、当日の成功を部員全員でかみしめ、大学内では得ることの出来ない大きな達成感と充実感を得ることができ、部員の結束を更に深めることができたようです。



校友会総会・懇親会を実施!

広島国際大学には、「校友会」という卒業生を中心とした同窓会組織があります。現在、校友会には7,000名近くの様々な場所で活躍している、OB・OGが加入しています。校友会の存在を、より多くの人に知ってもらうため、4月にブログを立ち上げ、10月23日(土)に広島ガーデンパレスで行われた校友会総会・懇親会の様子や今まで行ってきたイベントを掲載しています。

校友会では、卒業生のみを対象に活動するだけでなく、10月30日(土)・31日(日)に呉キャンパスで開催された大学祭に模擬店を出店し、在学生の皆さんと触れ合う機会を作りました。その様子も、ブログに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

また、校友会では今後も友人や恩師との久しい再会や談笑の“きっかけ”になるよう、様々なイベントを企画しています。卒業して同窓会や学科でのイベントを企画したい人は、私たち校友会にご相談ください。喜んでご協力させていただきます。

在学生の皆さんも卒業する際には、ぜひ校友会へご入会いただき、広島国際大学校友会の一員に!!お待ちしております。

広島国際大学校友会ブログ <http://www.hiuaa.com/>
広島国際大学校友会メールアドレス
mail:koyuukai@hirokoku-u.ac.jp



2010年度 学生短期海外研修を終えて

工学研究科 情報通信学専攻2年 石田 国紘

私は、自分が行っている研究テーマ“無線の電波伝搬”について理解を深めるため、教授の紹介でアメリカのジョージア州にある、ジョージア工科大学での約1カ月間の計画を策定し、海外研修に行きました。

研究活動では、ジョージア工科大学のゼミの学生の研究を手伝いながら、自分の実験環境の準備をすすめ、実験では他のゼミの学生にも手伝っていただきました。また、ジョージア工科大学で自分の研究活動のプレゼンテーションを行う機会を設けていただき、ディスカッションするなど戸惑いつつも充実した研究活動ができました。

また、研究活動以外では、趣味の柔道でアトランタ柔道ミッドタウン道場を訪問し、練習仲間と技術交流をすることで、貴重な経験をすることができました。

しかし、これら研究活動と柔道のどちらにおいても、英語でコミュニケーションするうえで分からない単語も多く、特に重要な話のときには、わからないことをうやむやにせず、どこが分からないかをはっきりさせ、さらに自分の意思を単語だけでも良いのではっきり伝えるよう努力しました。その為に、シチュエーションと聞き取れる単語から、会話の内容を推測し、自分の理解が正しいか相手に確認することを心掛けました。

このような工夫をするうちに、初めはぎこちない受け答えしかできなかった私も、少しずつコミュニケーションが出来るようになりました。

この海外研修の間、うまくコミュニケーションが出来るか不安で胸が一杯でしたが、その国の人独特の感性に触れながら、失敗を恐れずに“伝えたい”と言う気持ちを強く持つこと、これが一番大切であることを海外研修の間で強く学びました。

参考URL : <http://www.atlantajudomidtown.com/grapplers.html>



AED講習会を開催しました!

~目の前で倒れて意識や呼吸のない方をみたら
どうしますか? AED(自動体外式除細動器)を
使うことで救える命があります~

10月15日(金)、東広島キャンパスにて、日本光電㈱小野博史氏を講師としてお招きし、AEDの講習会を開催しました。

はじめに、中島保健室長から心室細動や救命処置についての話があり、引き続き、講師の方からAEDの使用法等の説明を受け、学生・教職員あわせて35人全員で実際にAEDを使用し実技を行いました。

この講習会は、毎年開催していますので、未だ受けられていない方は、ぜひ次回に参加してください。



CAMPUS 掲示板

2011年度一般入試

入試センターから「2011年度一般入試」についてお知らせします。

みなさんのご家族、またはお知り合いの方で本学に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お気軽に入試センターまでご連絡ください。大学案内等の資料や入学案内（願書）を無料で送付させていただきます。



【2011年度一般入試日程】

入試区分	募集学部	試験日	出願期間 (郵送のみ。消印有効)	合格発表日
一般入試	全学部	1月22日(土) 1月23日(日) 試験日自由選択制	1月5日(水)～ 1月17日(月)	2月2日(水)
		2月5日(土) 2月6日(日) 試験日自由選択制	1月5日(水)～ 1月31日(月)	2月16日(水)
		3月17日(木)	2月16日(水)～ 3月10日(木)	3月23日(水)

【お問い合わせ先】

広島国際大学 入試センター ☎0120-55-1659

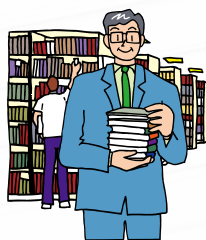
図書館からのお知らせ

返却について

返却していない本はありませんか？
借りられなくて困っている人がいます。
返却日を忘れないようにしましょう。

閉館時間外は、

各図書館前のブックポストに本を返して
ください。



※貸出期間を過ぎていたら**早急**に返却しましょう！

飲酒運転厳禁!!

お酒を飲んだら運転しない。あたりまえのルールを守ろう!!

昨今、新聞・マスコミ等でも取り上げられているとおり、飲酒運転をする人が後を絶たず、悲惨な交通事故が発生しており、今や全国的な問題となっています。「少ししか飲んでいないから大丈夫」、「そんなに酔っていないから大丈夫」、「警察官に見つからなければ良い」等と安易に考えてはいけません。飲酒運転および未成年の飲酒や飲酒の強要などは絶対にしないでください。



- ① 飲んだら運転しない
- ② 運転するなら飲まない
- ③ 運転する人には飲ませない

大麻・覚せい剤使用・所持等は犯罪です!

最近、大学生においても大麻所持による逮捕者が相次いでいます。大麻・覚せい剤の所持・乱用は犯罪となり、大変厳しい罰則を受けます。また、大麻のみならず薬物の所持・乱用は法律で固く禁じられています。一度だけという軽い気持ちで、一度しかない人生を狂わせてしまいます。見知らぬ人や友人から勧められても、自分の体や心を守るために固く断るようにしましょう。みなさんの良識のある行動を強く望みます。



ソーシャルネットワーキングサイト (ミクシイ等)の適切な利用について

インターネットは非常に便利なツールですが、利用に伴うトラブルも実際に起きています。不適切な表現・記述などにより、社会的問題にまで発展し、他大学では逮捕者まで発生しているという現実もあり、残念ながら、本学でも懲戒処分を受けた学生がいます。ブログや掲示板への書き込みは、多くの人の目に触れることを意識し、特段の慎重さが必要です。何事も法令を遵守し、良識ある行動が求められています。



夜間の1人歩きに注意!

夜間の一人歩きは大変危険です。昨年、大学生がアルバイト先からの帰宅途中に殺害されるという悲惨な事件が起きましたが、私たちの身近でも痴漢やわいせつ事件、ひったくり等が起きています。犯罪の被害に遭わないよう、各自で真剣に安全管理に取り組み、十分に注意をはらってください。

自分でできる防犯対策

- ・できるだけ1人にならない。
- ・暗い道、狭い道は避け、明るい人通りのある表通りを利用する。
- ・防犯ブザーを携帯する。
- ・歩きながら携帯電話やヘッドホンを使用しない。
- ・見知らぬ人とは距離をとって歩く。



交通事故多発!

交通事故が多発しています。ちょっとした不注意や油断から事故は起こります。これから年末になり、道路も混雑してきます。時間にゆとりを持って行動することも事故防止につながります。最近、構内で原付バイクでの二人乗りやヘルメットをかぶらず運転する姿が見受けられます。このような行為は、死につながる大変危険な行為です。日頃から交通ルールを遵守し、安全運転を心がけましょう。

また、運転時に運転免許証を携帯していない人がいます。道路交通法では、自動車等を運転する時は免許証を携帯し、警察官から免許証の提示を求められたときは、提示しなければならないと義務づけられています。少しの距離だからといって、事故が起こらないわけではありません。常に免許証は携帯しましょう。



表紙紹介

（左から）
 オクダ アスカ マツモト マホ
 奥田 あす香さん 松本 眞帆さん
 インベ マユ マサオカ サヤカ
 磯部 真由さん 正岡 沙矢香さん 看護学部看護学科1年生
 毎日楽しく、大学生活を送っています。まずは、卵(?)になれるように頑張ります!(o)

